



全工協「工業高校生の専門的職業人として必要な資質・能力の評価手法」実践研究校

高知県立高知工業高等学校

◆ は じ め に ◆

P. 002 イノベーション KT の概要

高知県立高知工科大学 連携事業

◆ 探 究 学 習 ◆

P. 003 発 表 活 動「私のお気に入り」

P. 004 混合班活動「ものべーション」

P. 005 集 団 活 動「スクールイノベーション」

(株)ビスタワークス研究所&同窓生 連携事業

◆ リーダー養成塾 ◆

P. 006 ワークショップ「キックオフセミナー」

P. 007 ワークショップ「進路ガイダンス」

◆ TEAM 研修 ◆

P. 008 混合班活動「課題解決型宿泊研修」

◆ 成 長 の 鍵 ◆

P. 009 「学びの渦潮」

P. 010 「失敗バネ力」

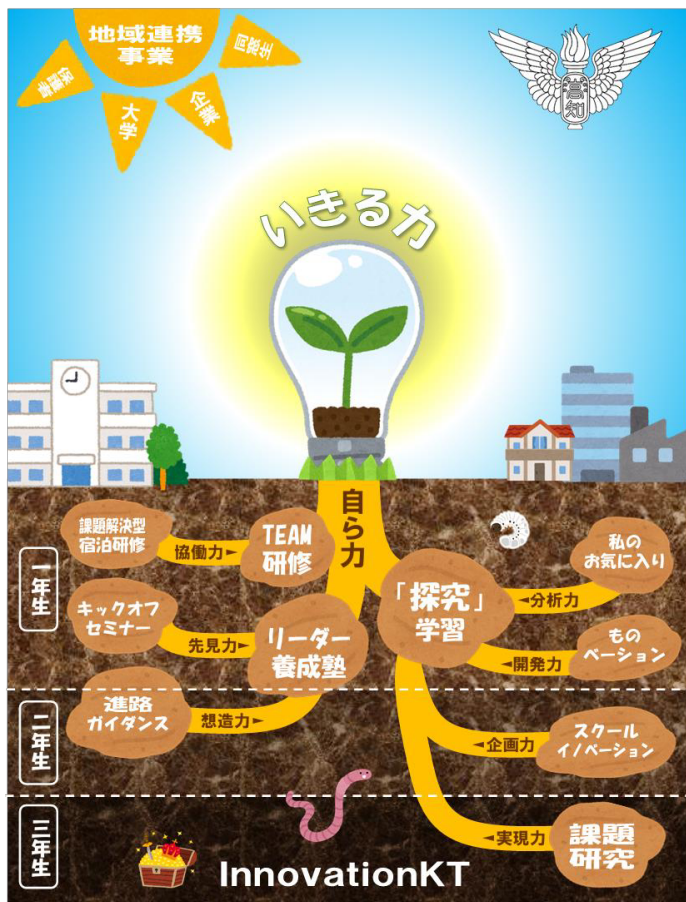
P. 011 「あっ」の閃き

◆ お わ り に ◆

P. 012 「自ら力」と「財産」



◆はじめに◆



本校は「イノベーション KT」の愛称で、「自ら学び 自ら考え 自ら行動する力」すなわち「自ら力」を根源に、全ての教育活動を新しい視点や観点で見直し、社会での「いきる力」の育成に取り組んでいます。

成長させたい「いきる力」とは「社会で輝き躍進する力」。
進学した際にも「社会を見据え」学ぶことが、本来の学生の姿であると考えます。

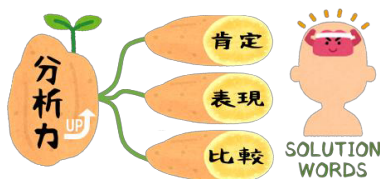
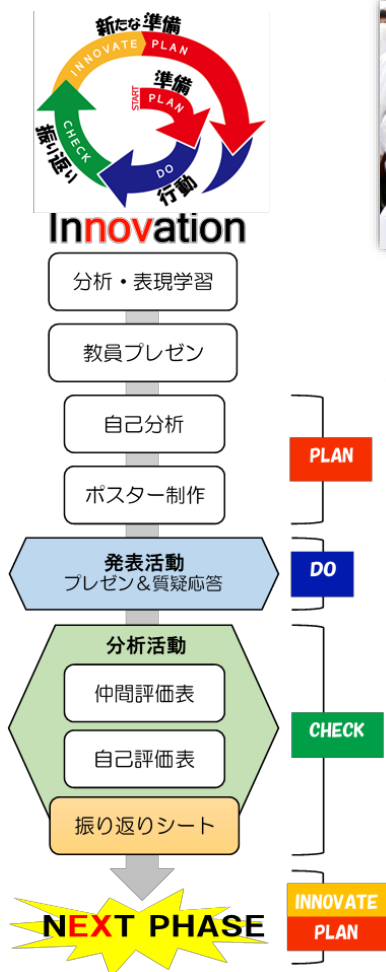
教育活動の柱としている「いきる力」の成長に向けた「地域一体型」の取り組みを紹介します。

◆探究学習◆

私のお気に入り

～発表活動で「分析力」を磨く～

「私のお気に入り」をテーマに自分自身を振り返り、工夫を凝らしたポスターを制作。
 そして、仲間の前でポスター発表を行い、互いのプレゼン評価を行う。「自己評価」と
 「仲間評価」シートを比べ「振り返り」シートを作成し、「分析力」を磨く。



★学習の合言葉
 前向きに仲間と学びを楽しむ。

◆ 探究学習 ◆

ものべーション

～混合班活動で「開発力」を磨く～

工業科の枠を超えた混合班を構成し、「従来あるものの改良」や「新たなものの開発」をテーマに集団討論を重ねる。そして、構想されたアイデアをもとに製作活動と発表活動を行い「開発力」を集団で磨く。



開発の視点学習

集団活動 START

開発構想活動

製作活動

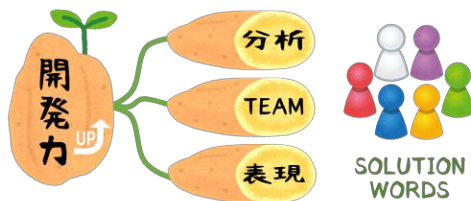
中間発表会

検証活動

成果発表会

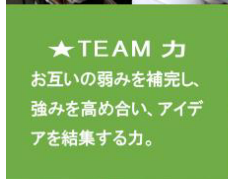
STEP① 教室発表会
STEP② 体育館発表会
STEP③ 課題研究発表会

NEXT PHASE



★分析力

日常生活で触れる「もの」の現状を分析し改善等を構想につなげる力。



★TEAM 力

お互いの弱みを補完し、強みを高め合い、アイデアを結集する力。



★表現力

「ものづくり」のアイデアを具現化し、成果をプレゼンする力。

ボリューム満点

★学習の合言葉

失敗あつての「ものづくり」。

混合班活動だからこそ成長できる力がある。

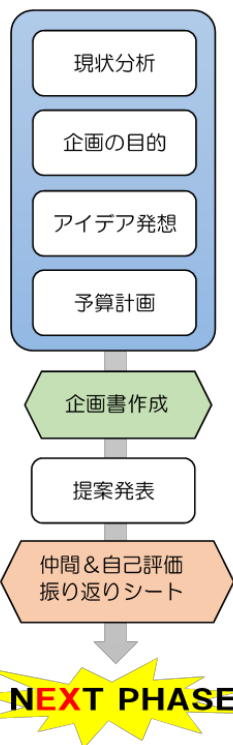
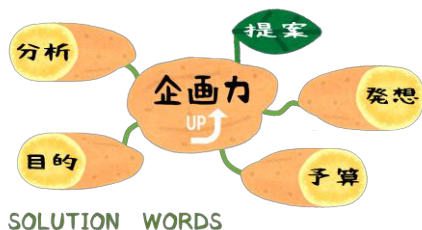


◆探究学習◆

スクールイノベーション

～集団活動で「企画力」を磨く～

集団活動を通して学校生活や教育活動を様々な視点で見直し、主体的に成長できる「環境」の改善策を提案。「楽しみながら成長」をキーワードに、学校環境の現状を分析し、アイデア発想を企画書にまとめ将来の具現化を目指す。



★学習の合言葉

自分たちだからこそ気付き**提案**できる。「**楽しく成長**できる学校づくり」を。

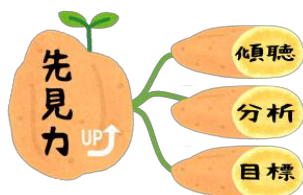


◆リーダー養成塾◆

キックオフセミナー

～ワークショップで「先見力」を磨く～

キャリア教育の観点から「先見力」の成長に向け、企業の育成プログラムをもとに入学生と3年生がワークショップを実施。将来（高校卒業時）はこうありたいという目標を掲げる大切さや、その目標実現のために何が必要かを学ぶ。



SOLUTION WORDS

3年生のパネルディスカッション	学年を超えた集団活動
「どのような思いで高校生活を送っているのか」など、新入生に対し思いを伝える。	1年生と3年生で班を構成し、先輩の助言をもらい高校生活の目標を定める。
	

	伝える側	学ぶ側
キックオフセミナー	3年生	1年生
進路ガイダンス	3年生	1年生
進路ガイダンス	同窓生	2年生
CHANGE		
キックオフセミナー	3年生	1年生
進路ガイダンス	3年生	1年生
進路ガイダンス	同窓生	2年生

★立場を変え自立を目指す

「リーダー養成塾」は、学年が上がるたびに立場が変わる学習です。立場を変え経験することで自分の視野が広がり、色々な観点が持てるようになります。

責任感がある立場ほど考えの幅が広がり、大きな成長へと繋がるのです。



◆リーダー養成塾◆
進路ガイダンス
～ワークショップで「**想造力**」を磨く～

企業の育成プログラムをもとに、在校生が約100名の同窓生や上級生とのワークショップを通して、現在の社会情勢や就労の意義等を学ぶ。未来に向けて想いを巡らしイメージを描き造り上げていく「想造力」を磨く。



ワークショップ：体験型講座

キャリア講話

仕事に取り組むための技術・知識・経験に加えて、人間性を磨いていく重要性を学ぶ。

クロストーク

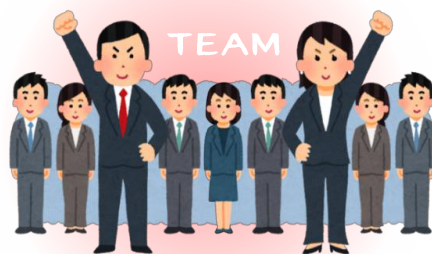
多様な意見の交流を見聞し、課題について「活用できる観点」を知り、視野を広げる。

集団討論

先輩のアドバイスのもと、主体的に意見交換に参加し、集団としての答えを導き出す。

～ 同窓生からのメッセージ ～

年を重ねれば先輩となり後輩の指導を任せられます。
役職に就けば集団をまとめ、活躍を期待されます。



「リーダー力」の成長は社会で躍進するための原動力

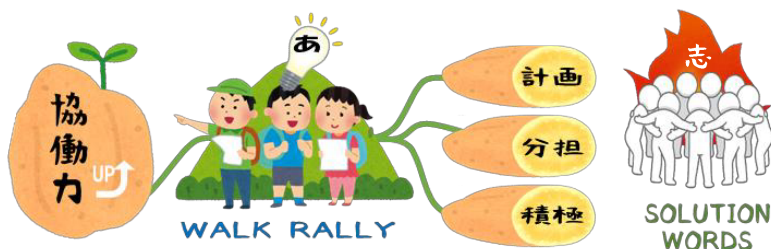


◆ TEAM 研修 ◆

課題解決型宿泊研修

～混合班活動で「協働力」を磨く～

入学当初の集団宿泊研修において「仲間づくり」をテーマに、ウォークラリーを実施。工業科の枠を超えた混合班を形成し、自然豊かな起伏のある道をグループで歩き様々な課題に挑戦する。それぞれの得意分野を活かして「協働力」を磨く。



★ 計画力 事前に手順などをあらかじめ準備する力。	★ 分担力 みんなで役目や担当を分け合い取り組む力。	★ 積極力 事物に対して肯定し自ら進んで行動する力。



「社会人基礎力とは？」

職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を、「社会人基礎力(3つの能力と12の能力要素)」として経済産業省が定義しています。

- ☐ 前に踏み出す力 … 主体性、働きかけ力、実行力
- ☐ 考え抜く力 … 課題発見力、計画力、創造力
- ☐ チームで働く力 … 発信力、傾聴力、柔軟性、規律性
状況把握力、ストレスコントロール力



「学びの渦潮」

成長できない原因は、「指示待ち人間」や、「責任転嫁」「他人事（無関心）」などの学ぶ姿勢。行動には、目標へ向けた主体的な準備が必要です。そして、しっかりとした準備があるからこそ、行動の後には振り返りが生まれ、新たな準備へと向かうのです。



部活動編

- ① 本番モードで練習
- ② 試合で力を出し切る
- ③ 結果から改善点を見い出す
- ④ 新たな成長を目指し練習に臨む



「勝負強さ」も磨く

勝負時に力を発揮するためには「適応力」や「応用力」が必要です。いくら時間を費やしても、日々の確かな準備や振り返りがなければ「勝負強さ」は発揮されません。



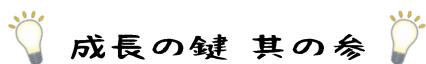
「失敗バネ力」

人間は必ず失敗や挫折の経験をするものです。しかし、落ち込んだり反省することが、成長への大きな鍵なのです。にがい経験こそ、明日の行動へと「踏み出す力」にすることが重要です。「失敗バネ力」で、数多くの経験を豊かな財産に変えましょう。

- ① 挑戦して
- ② 結果がダメでも
- ③ 前向きに考えて
- ④ バネを解き放とう

失敗バネ力とは
経験を財産に変える力

「火水鳥君」
画：漫画研究部



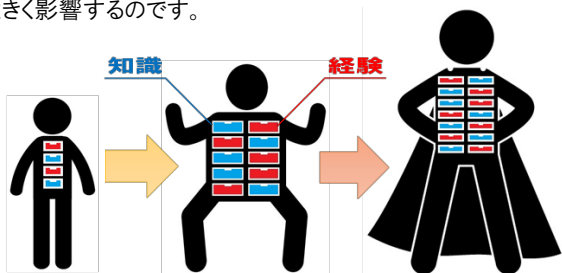
「あっ」のひらめき

与えられることが主体の学びでは、確かな成長は望めません。学習や部活動などの、自ら気付いて「あっ！そうか！」「あっ！こうか！」の「あ」は、必ず自分自身の確かな力へとつながります。「あ」は言葉の始まりであると共に、確かな成長の始まりです。



重要! AI 社会で「必要な人材」

AI社会を生き抜くためには「新しいアイデア」を生み出す力が必要とされています。「知識」と「経験」の引き出しの量こそが「閃き」や「気付き」へつながり、大きく影響するのです。



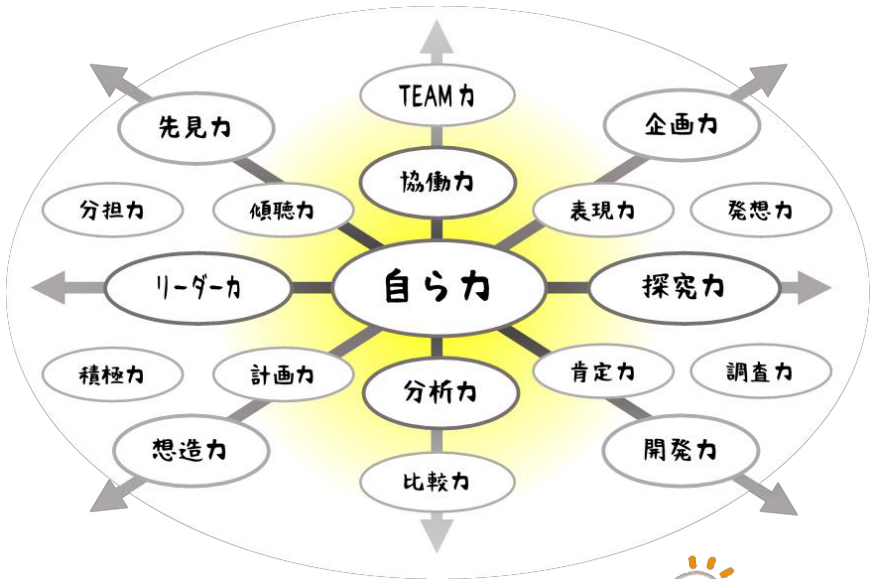
引き出し増やして「アイデアマン」



◆おわりに◆

社会で輝き躍進するためのキーワードは、
人間の根源にある「自ら力」。

自ら力は「様々な力」に磨きをあたえ、
「いきる力」を醸成させるのです。



高知工業高校での
3年間の挑戦や経験は
将来の様々な場面で
必ず背中を押してくれる
財産となります





Try Everyone! Achieve More!
TEAM KOCHI TECH 